

## (第3報) 刷毛洗いに關する研究

高知大学 ○西村 久子  
吉川 せつ

前報に於いて手洗技法のうち主として手もみ洗、つかみ洗、刷毛洗についての洗淨効果や織物の損傷について報告したが、今回はその中の刷毛洗について更に詳しく実験を行ったので報告する。

刷毛の種類は竹纖維製、ナイロン製、豚毛製の三種類を用いた。汚染布は連続汚染機による木綿標準汚染布を使用し、五回繰返しによる二元配置の実験計画によってその洗淨効果を比較した。又前報に於いて継続洗いと断続洗いの間に相当の損傷度の違いがあらわれたので更にそれを追求する意味で今回はナイロン地、アセテート地を用い刷毛洗いによってその違いを実証した。又三種類の刷毛洗いによる織物の損傷度を引張り強度により測定し織物によって刷毛洗いの適否、又刷毛の選び方につき考究した。